

食のリスクコミュニケーション・フォーラム 2023(4 回シリーズ) 『消費者市民のリスクリテラシー向上につながるリスコミとは』 第 2 回テーマ: トリチウム処理水のリスコミのあり方

【開催日】2023 年 6 月 25 日(日)13:00~17:00

【開催場所】東京大学農学部フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール(ハイブリッド開催@Zoom)

* 事前参加登録者には開催前々日までに Zoom 会議 URL をメール配信します。

【主催】NPO 法人食の安全と安心を科学する会(SFSS)

【後援】消費者庁、東京大学大学院農学生命科学研究科

【賛助・協賛】 キューピー株式会社、旭松食品株式会社、カルビー株式会社、
株式会社セブン-イレブン・ジャパン、日清食品ホールディングス株式会社、日本生活協同組合連合会、
サラヤ株式会社、日本ハム株式会社、東海漬物株式会社

【対象、定員】食品関連行政の担当者、食品事業者の広報・お客様相談・品質保証担当、リスク研究者、
メディア関係者、消費者団体・市民団体、学生など 定員: 各回 会場 48 名・Zoom70 名

【参加費】3,000 円/回、学生は 1,000 円/回(事前に銀行振込にて納付いただきます)

* SFSS 会員、後援団体、協賛団体(口数次第)、メディア(取材の場合)は参加費無料

【参加申込み】 第 2 回の参加申込期限: 6 月 23 日(金)

参加費無料の方(会員、後援/協賛、メディア等)⇒ <https://forms.gle/3k7bMahbW9veqrGF6>

参加費有料の方(非会員、クレジットカード・コンビニ払い)⇒ <https://sfss-event-20230625.peatix.com/>

参加費有料の方(非会員、銀行振込をご希望の方)⇒ <https://forms.gle/3k7bMahbW9veqrGF6>

* 原則として法人様への請求書は発行しません(領収書での精算をお願いします)

【お問い合わせ】 SFSS 事務局まで(info@nposfss.com)

【本フォーラムの主旨、開催概要】

毎回、食のリスクに詳しい有識者をお迎えし、**講師 3 名(各 50 分)+総合討論(70 分):13:00~17:00** の構成とします。総合討論では、消費者市民のリスクリテラシー向上につながる食のリスクコミュニケーションのあり方について、会場からの質問に講師が回答する形で議論します。

【各講師のご紹介&講演要旨】

① **田内 広** (茨城大学理学部教授)

『トリチウムの生体影響について:科学的な視点から』

2021 年に日本政府は、福島第一原子力発電所にたまり続ける「ALPS 処理水(トリチウム以外の放射性物質を規制レベル以下まで除去した水)」の海洋放出を決定しました。放出にあたっては、トリチウム水が規制濃度の 40 分の 1 になるまで ALPS 処理水を事前に希釈することになっており、現地でその施設整備が進む一方で、風評への懸念は解消できていません。風評の解消には社会学的・経済学的な対策が重要ですが、トリチウムの生体影響に関する科学的な理解も必要です。この講演では、学術論文として報告され、ある程度の検証を経た科学的な情報をもとに、トリチウムの生体影響について概説します。

② 井内 千穂 (フリージャーナリスト)

『福島処理水は「特別」なのか』

処理水について、「科学的には安全とされても風評被害が懸念され、地元漁業者が猛反対」という報道が続くが故に、誤解と風評被害を招いている。多くの消費者は根拠の有無を判断する手立てが限られているからだ。まずは、かつてO157食中毒事件やBSE騒動の折に報道を受けて不安な感情のままに行動し、結果的に風評被害に加担していた消費者としての自分を“懺悔”したい。そして、震災後の福島の状況を自分の目で見て、地元の方々や福島を訪ねた若者たちと交流する中で自分の意識がどう変化したかを振り返り、科学的根拠を直接判断できなくともリスクを受けとめるための条件を考える。

③ 小島 正美 (元毎日新聞編集委員)

『処理水報道に見るメディアの分断を考える～記者はどこまで自由か』

処理水の最大の懸念は「風評被害の発生」だと、どの主要新聞も書いている。しかし、風評被害を少しでも解消しようとする記者の意欲は記事からは伝わってこない。なぜだろうか。その背景には主要な新聞の分断がある。読売・産経の2社と朝日・毎日・東京・共同通信の4社は見解がはっきりと対立した形になっている。NHKは割と中立的だ。そのような実態を報道事例を通じて伝えたい。媒体ごとに見解が固定しているため、もはや「記者の自由」はないに等しい。読者に忖度する記事ではなく、記者自身ももっと自由に書ける言論空間をめざしたい。

以上